

「舌癌に関する遺伝子解析研究」

1. 研究の対象

2004 年 1 月以来 2024 年 12 月までに秋田大学医学部附属病院で舌癌の切除手術をされた方。また、今回の研究においては、「舌癌の発生進展、予後や miRNA 異常に関わる遺伝子同定」の研究結果における、臨床データと解析データを二次利用します（承認番号：2859）。

2. 研究目的・方法

あなたが当院で手術を受けた舌癌の検体については、病理組織診断のために一部が使用されますが、残った部分は凍結保存（マイナス 80 度）、あるいはホルマリン固定パラフィン包埋ブロックとして保存されております。この保存検体から DNA あるいは RNA を抽出し、舌がん細胞における遺伝子の変化（変異、欠失、増幅、過メチル化等、体細胞レベルで生じたゲノム異常）と遺伝子発現の変動を解析し、それらのがんの進行期などの臨床病理学的情報と対比検討することで舌がんの発生・進展の分子機構及び特性を遺伝子レベルで明らかにすることを目的とする研究です。

方法として、保存検体から抽出した DNA あるいは RNA から、次世代シーケンスと呼ばれる、ほぼすべての遺伝子について解析が可能な新規の方法や、サンガーシーケンスと呼ばれる従来から用いられる、特定の遺伝子について解析が可能な方法等を用います。これにより、どのような遺伝子の変化が舌がんの発生進展に関わるかを明らかにし、舌がんの新たな診断法や治療法の開発につなげていきたいと考えています。

研究実施期間：研究実施許可日～2030 年 3 月 31 日

試料・情報の利用及び提供開始予定日：2025 年 11 月 5 日

3. 研究に用いる試料・情報の種類

- 舌がんの手術で切除された舌のがん組織および肺の組織の凍結保存検体あるいはホルマリン固定パラフィン包埋ブロックから抽出された DNA や RNA 等。
- 臨床情報：年齢、性別、喫煙歴、病理所見、手術後経過等

4. 外部への試料・情報の提供

試料・情報は個人が特定できないよう氏名等を削除し、電子的配信等により中国の西安医学院第一附属医院へ提供します。対照表は、当院の研究責任者が保管・管理します。

中国における個人情報保護に関する制度については個人情報保護委員会の WEB ページをご覧ください。

(URL : <https://www.ppc.go.jp/personalinfo/legal/kaiseihogohou/#gaikoku>)

また、提供先の研究機関においては、OECD プライバシーガイドラインを全て遵守してあなたのデータを取り扱うことを確認しています。

5. 研究組織

【秋田大学】

主となる研究を行う予定です。

（研究代表者）

秋田大学大学院医学系研究科器官病態学講座・大学院生・鈴木兼一郎

（研究分担者）

秋田大学大学院医学系研究科器官病態学講座・教授・後藤明輝

秋田大学大学院医学系研究科耳鼻咽喉科・頭頸部外科学講座・教授・山田 武千代

秋田大学医学部附属病院歯科口腔外科・准教授・高野 裕史

個人情報管理者：秋田大学大学院医学系研究科器官病態学講座・技術職員・工藤幸紹

【西安医学院第一附属医院】

データ解析のみを行う予定です。

西安医学院第一附属医院・教授・李 卓

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

秋田県秋田市本道 1 - 1 - 1

秋田大学大学院医学系研究科 器官病態学講座 大学院生 鈴木兼一郎（研究代表者）

電話 018-884-6064

試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称：

国立大学法人秋田大学大学院医学系研究科

研究科長 羽渕 友則